

Futures Japan

第2回

HIV陽性者のためのウェブ調査

あなたの価値ある体験やホンネを教えてください
～あこのころの、いまのあなたを、みらいへつなげるため～

アンケート調査実施期間
2016年12月25日 - 2017年7月25日

<http://survey.futures-japan.jp>

HIV ウェブ調査

検索

調査実施期間終了後、希望者には薄謝として
Amazonギフト券を進呈します(抽選で500名まで)

Futures Japan

第2回

調査実施期間
2016年12月25日
～
2017年7月25日

HIV陽性者のためのウェブ調査

HIV陽性者のためのウェブ調査は、多数のHIV陽性者が参加・協力し、自分らしい生き方と暮らしやすい社会の実現を目指すHIV Futures Japanプロジェクトにより実施されています。

BACKGROUND

2013～14年に第1回を実施し千人以上が回答してくれた「HIV陽性者のウェブ調査」。その結果は、ウェブ上や冊子でまとめられ、全国での報告会、HIV陽性者の会での紹介、医療者向けの研修での利用、行政への要望書提出など、さまざまな形で生かされています。HIV陽性者からも、本当に知りたいこと、知ってほしいことが調査されているという声が多数寄せられました。

PROCESS

この「HIV陽性者のためのウェブ調査」では、当事者参加型形式をとり、数多くのHIV陽性者が企画段階から参加しています。そして、HIV陽性者にとってどんな調査が必要なのか、いまは何を明らかにするべきなのかといった話し合いを重ね、質問項目を決めました。

PURPOSE

調査結果を見ることで、日本のHIV陽性者が全体としてどんな状況にあるのかを知ることができ、自分の立ち位置を確認し将来展望を得ることができます。また行政やエイズ対策、支援体制への提言につながるためHIV陽性者にとって暮らしやすい社会づくりができます。だいたい3年に1度実施することで変化も調べており、今回が第2回です。

主な調査項目

健康状態 通院 セックス 薬物使用 子どもをもつこと
周囲の人々や社会との関係 心の健康 健康管理・日常生活

ウェブ調査にすべて答えるにはおよそ40分～1時間かかりますが、途中で休憩をとれます。じっくりチャレンジしてみてください。パソコンやタブレット型端末の利用をおすすめします。